

|           |  |    |    |      |               |
|-----------|--|----|----|------|---------------|
| 氏名        | かさぎ ひでき<br>笠木 秀樹   | 職名 | 教授 | 就任年月 | 2020年（令和2年）4月 |
| 【学歴】      | 1979年3月 京都産業大学経営学部経営学科卒業<br>1996年3月 兵庫教育大学大学院学校教育研究科修了   |    |    |      |               |
| 【取得学位】    | 修士（学校教育学）  |    |    |      |               |
| 【職歴】      | 1979年4月 岡山県作陽高等学校 講師（1981年3月まで）<br>1981年4月 岡山県立高等学校 教諭・指導教諭（2017年3月まで）<br>1992年4月 美作女子大学家政学部児童学科 非常勤講師（1999年3月まで）<br>1993年10月 岡山県立大学短期大学部健康福祉学科 特別講師（2002年3月まで）<br>1999年4月 新見公立短期大学地域福祉学科 非常勤講師（2001年3月まで）<br>2017年5月 岡山県立大学地域共同研究機構 コーディネーター（2020年3月まで）<br>2020年4月 宮崎産業経営大学経営学部 准教授<br>宮崎産業経営大学社会科学研究所 教授<br>2023年4月 宮崎産業経営大学経営学部 教授                                      |    |    |      |               |
| 【専門分野】    | 教科教育学（商業科教育、教材開発、授業研究、キャリア教育等）<br>地域連携<br>観光教育（ツーリズム）、スポーツ・レクリエーション（子どもの遊び）  |    |    |      |               |
| 【研究課題】    | 商業教育に関する実践研究（教材開発・授業研究・学習評価等）<br>高等学校における地域連携に関する研究<br>遊びの教育的効果に関する研究  |    |    |      |               |
| 【担当科目】    | 商業科教育法、職業指導<br>教育実習Ⅰ・Ⅱ、教育実習事前指導<br>簿記論Ⅰ・Ⅱ、ボランティア   |    |    |      |               |
| 【学会・社会活動】 | 日本商業教育学会<br>日本レジャー・レクリエーション学会<br>日本観光ホスピタリティ教育学会・余暇ツーリズム学会<br><br>文部科学省「学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等のための意見交換」に係る協力者（2015～2019年）<br>文部科学省 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール企画評価会議委員<br>文部科学省 地域と協働による高等学校教育改革事業（プロフェッショナル型）企画評価部委員（2019～2023年）<br>文部科学省 「専門高校の魅力発信に関する調査研究」審査委員（2021年）<br>高等学校教育研究会 宮崎県商業教育研究大会講演（2021年）、鹿児島県商業教育大会講演（2022年）<br>石川県教育委員会総合教育センター「教科別（商業）研修」講師（2021年-2022年） |    |    |      |               |

【主な研究業績】

| 区 分<br>(単・共別)   | 著 書 ・ 論 文 名 等   | 発行所・掲載誌・発表学会等                          | 発行・発表<br>年 月 |
|-----------------|---|--|--------------|
| 編 著<br>(共)      | 『商業科教育法－理論と実践－』                                       | 東京法令出版                                 | 2021年3月      |
| 著 書<br>(共)      | 文科省検定済高等学校商業科用教科書<br>『ビジネス基礎』<br>『ビジネス・コミュニケーション』     | とうほう                                   | 2022年2月      |
| 著 書<br>(共)      | 『学習指導要領解説 商業編』  | 実教出版                                   | 2019年3月      |
| 著 書<br>(共)      | 『評価基準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料 高等学校専門教科』                 | 教育出版                                   | 2013年3月      |
| 著 書<br>(単)      | 『生きる喜びづくり －レクリエーションの理論と考察－』                           | 山陽新聞社                                  | 1993年4月      |
| 学術論文<br>(共・査読有) | 地域連携教育にカリキュラム「岡山創生学」における学習意欲の違いが学びの成果に及ぼす影響           | 『岡山県立大学教育研究紀要』第2巻1号                    | 2018年3月      |
| 学術論文<br>(単・査読無) | 主体的・協働的な学びによる授業力向上 －商業教育におけるアクティブラーニング－               | 『商業教育研究』第68号<br>全国商業高等学校協会             | 2016年11月     |
| 学術論文<br>(単・査読有) | バイエルン州における農村環境の保全と農家民宿の展開                             | 『地域地理研究』第4巻<br>地域地理科学会                 | 1999年3月      |
| 論 文<br>(単)      | 「見方・考え方」を働かせる授業モデル                                    | 『商業教育論集』第33号                           | 2023年3月      |
| 論 文<br>(単)      | 「ビジネス基礎」における“身近な地域のビジネス”の学習と評価                        | 『商業教育論集』第32号                           | 2022年3月      |
| 論 文<br>(単)      | 「地域資源」学習教材としてケースメソッドの活用                               | 『岡山県立大学教育研究紀要』第4巻1号                    | 2020年3月      |
| 論 文<br>(単)      | 地域資源と観光 観光振興による地方創生                                   | 『兵庫教育大学地理学研究室研究報告』第24号<br>兵庫教育大学地理学研究室 | 2019年3月      |
| 論 文<br>(共)      | 演習におけるルーブリック評価の開発                                     | 『岡山県立大学教育研究紀要』第3巻1号                    | 2019年3月      |
| 論 文<br>(共)      | 大人数講義科目におけるアクティブラーニングによる授業設計と評価 －おかやまボランティア論における授業実践－ | 『岡山県立大学教育研究紀要』第2巻1号                    | 2018年3月      |
| 学会発表<br>(単)     | 「ビジネス基礎」における“身近な地域”の学習と評価                             | 日本商業教育学会第31回大会                         | 2021年8月      |
| 学会発表<br>(共)     | 「観光」学習教材としてのケースメソッド活用：島根県玉造温泉におけるケース                  | 日本レジャー・レクリエーション学会第49回大会                | 2019年11月     |